

動物や紅葉 道の駅に街の魅力

南富良野 観光協会が写真展

【南富良野】町内の風景や動物の写真を展示した



「『小さな街』の『大きな魅力』」が道の駅「南ふらの」（幾寅687）で開かれている。リスやキツネ、紅葉などの写真約30点が観

写真を前に来場を呼びかける
村上さん

光客らの目を楽しませている。

南富良野まちづくり観光協会主催。利用者が少ない道の駅の休憩スペースを有効活用しようと、町内の子ども向け自然開拓体験村「キッズコムファーム」で働く村上隆行さん(54)が中心になって企画した。

展示写真は村上さんが趣味で撮影した。これらに南富良野高ボランティア同好会の部員ら5人が、「カラマツの黄葉 絶景が広がる」などと説明を添えた。

町内で盛んなカヌーも町教委から1艇借りて並べた。

観覧無料で29日まで。村

上さんは「今後、展示を新しくするなどして企画を継続できれば」と意気込んでいる。問い合わせは観光協会、電話0167・39・7000へ。（相武大輝）

令和5年(2023年)1月18日

北海道新聞朝刊